

前回のワークショップで挙げられた主な意見

施設改修計画案について

【軽スポーツひろば】

- ・ 周辺に対する“音”への配慮が必要
- ・ もう少し公園内側に寄せたほうが良い
- ・ 利用時間を設定した方が良い(ふるさと公園では 20 時を目途としている)
- ・ 路上駐車が増える懸念がある(現在でも路上駐車が多い)
- ・ 駐輪場が必要

【パークセンター】

- ・ 公園を利用する際の中核施設となるので、利用の仕方を含めてもう少し検討が必要
- ・ 利用の用途は、管理作業員の詰所と公園利用者が利用するミーティングルームは別棟の方が良い
- ・ 公園利用者が多く集まり賑わいとなる場所を望む人がいる一方で、静かに落ち着ける場所を望む人もいる
- ・ 多様な人が利用するのであれば、公園内側に配置した方が良い
- ・ 誰もがアクセスしやすいように配慮する必要がある(駐車場からのアクセス)
- ・ 手洗い、キッチン、トイレ、BBQ の貸出
- ・ 外側からパークセンター内部が見える構造
- ・ 築山、池の周辺が良いのでは

【誰もが楽しめる遊具ひろば】

- ・ 幅広い世代が交流できる広場施設整備としたい
- ・ 子どもの利用以外も対象としたい
→健康遊具、憩い、語らいの場
- ・ 遊具は他の公園にないものを整備したい(フワフワドームなど)
- ・ 休憩施設はパーゴラより屋根のあるシェルターを多くしたい
- ・ ステージは防音対策をすればもっと利用されるのでは
⇒そこまで利用頻度は高くないと思う

【親水ひろば】

- ・ 壁泉の高さはどれくらい？→2m程度
- ・ 壁泉は河川水を使用するので、藻の対策に留意する必要がある
- ・ 公園の維持費を捻出できるようなしかけ
→テレビの泉を参考に“恵み野の泉”
→ここに来たら幸せになれる

【池】

- ・ 中島を渡って池の対岸をショートカットできる方が良い
- ・ 樹木管理やごみの清掃など維持管理面からも橋はあった方が良い
- ・ 水質浄化を目的とした水生植物は、池の規模から考えると小さいと思う

【地域の催しひろば】

- ・ BBQ や炊事場など、下記が利用できる空間
- ・ バイオトイレは、おがくずでなくて自動で処理できるタイプのものがある
- ・ バイオトイレは冬期間など、利用が極端に少ない場合でも問題ないか

【花壇・樹木】

- ・ 花壇部分の床土は、施工段階で準備してほしい
- ・ 草花の植栽は、フラワーマスター協議会でも協力することは可能
- ・ 密となっている既存樹木は間引き整理する

今後の公園利活用に向けて

- ・ 今後もワークショップに関わっていく人を増やしていきたい
- ・ 地域住民がどれだけ公園に関わっていけるかが大事
- ・ 地域住民や市民が公園に関わっていくことでファンを増やしていく
- ・ ベンチなど簡易な施設については、整備後も地域住民などによる話し合いの中で、必要な場所に都度配置するなど、自らが心地よい公園づくりに関わっていければ良い
- ・ 今後もワークショップの開催など、行政には頑張ってほしい

恵み野中央公園では今後どのような利活用をしたいか？

